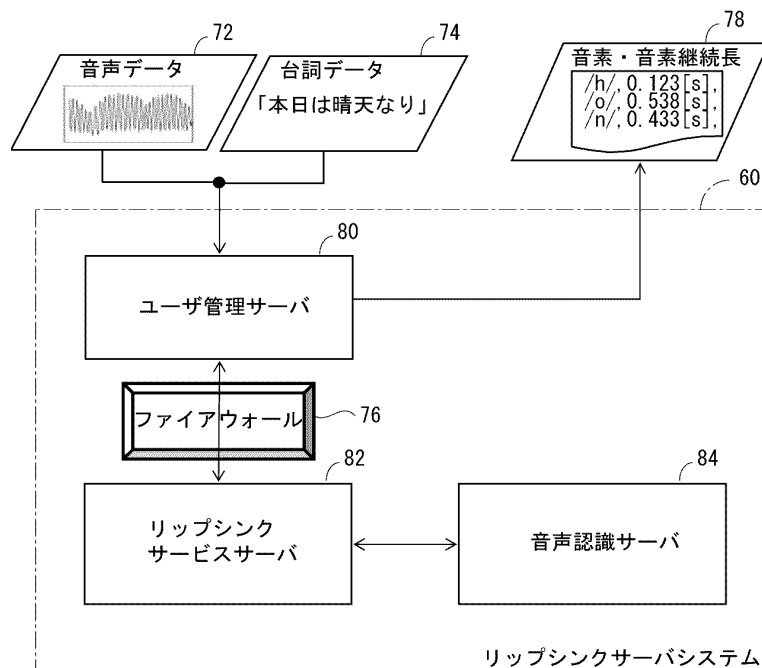


技術の名称 **リップシンクアニメーション****適用分野**

音声データや台紙データから音素セグメンテーションを行うリップシンクサーバシステム

- 目的 過度な負担を掛けることなく音素セグメンテーションを使用したサービスを提供する。
- 効果 本発明によれば、音声認識技術に必要な大きな資源を端末側に用意することなく、また音素セグメンテーションを使用したサービスを必要とする利用者にとって過度の負担を掛けることなくサービスを提供することができる。
- 技術概要 本発明に係るリップシンクサーバシステム60は、資源管理手段80によって音素セグメンテーションに必要な資源を管理し、ネットワークを介してユーザからのリクエスト72、74の受信と、そのリクエストに基づく音素セグメンテーションによるリップシンクアニメーションに関するデータの生成と、その生成されたリップシンクアニメーションに関するデータ78の返送とを行っている。

■ 特記事項、  
図など

- 主たる提供特許 特許等の名称 : リップシンクサーバシステム及びコンピュータプログラム  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2007-272773  
公開番号 :  
出願日 : 平成19年10月19日
- 実施実績 ○有、無      ■ 提供形態      ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp